

# 社 会

## 令和7年度 授業改善のポイント

- 1 話し合い等の場面で、児童生徒が資料を活用しながら表現するための手立てを工夫する。
- 2 児童生徒の多様な考えを引き出し、本時のねらいに迫ることができるように、本時で最も時間を掛けて考えさせたいことを明確にし、そこに焦点化するための発問などを工夫する。

### 児童生徒の多様な考えを引き出し、ねらいに迫る授業展開の工夫

【指導事例】「生産と労働」（中学校第3学年） ※全6時間 本時5/6

**学習課題を設定する**

新聞やグラフ等の資料  
雇用環境 大きく悪化  
失業者 大幅増の試算も

働く条件は正社員より厳しそうなのに、どうして非正規雇用の割合が増えているのかな。

新聞の見出しに「支援」とあるけど、どのような支援が必要なんだろうね。

**学習課題**  
非正規雇用のよりよい労働条件の実現に向けて、どのような支援が必要だろうか。  
～効率と公正の視点から考えよう～

**重要** 公民的分野では、生徒が課題を「効率と公正」などの概念に着目して捉えたり、関連付けて考察したりすることが大切です。  
本時の考察やまとめにつながるように、視点を学習課題の副題として示すなどの手立てが考えられます。

**ポイント1** 児童生徒が資料を活用しながら表現する活動の例

①調べる場面      ②グループ活動の場面      ③全体共有の場面

資料から読み取った事実を書き込む      根拠となる資料等を基にして、意見交換する      聞き手を意識し、資料を示しながら説明する

**ICT** 授業者側の活用例  
・思考の流れを可視化しながら説明し合う場を設定する。  
・資料配布や考えの共有に掛かる時間を短縮し、話し合い活動の時間を確保する。

**ポイント2** 児童生徒の多様な考えを引き出す発問の例

非正規雇用のメリットとデメリットについて、調べた事実を整理した後の場面

**重要** 発問例を四つ示していますが、生徒の発言や反応を見ながら必要に応じて問い掛けます。まとめにつながる言葉を生徒から引き出すために、発問を準備しておくことが大切です。

**発問** [A][B]を比較  
経営者と非正規労働者、それぞれのメリットを比べると、どのようなことが分かりますか。

**発問** [B][D]を比較  
非正規労働者の中でメリットがあるのは、どのような人ですか。また、デメリットの影響が大きいのは、どのような人ですか。

**発問** [C]に着目  
経営者のデメリットが少ないことから、どのようなことが考えられますか。

**発問** まとめにつなげる  
非正規雇用の現状には、どのような課題があると言えますか。

**公正** [D]に着目させ、公正の視点から見られる課題について考察を促します。

時間や費用の面から、**効率**という共通点を引き出します。

学生子育て中の高齢者など

家計の中心になる人など

立場によって[B]と[D]に関わる人が違うことに気付かせます。

社員のすぐに入れ替わる

デメリットは少ない？

比較的賃金が低い  
突然解雇されることもある  
保障や権利が充実していない

**まとめる**

よりよい労働条件の実現に向けて大切なことを、両者の立場に触れて効率と公正の視点からまとめましょう。

多面的・多角的にまとめられるように、まとめるための視点を具体的に伝えます。

**まとめ** 経営者は、非正規労働者が不当に不利益を被らないように、賃金や保障の制度を見直しながら、企業の利益を追求する必要がある。